



商工おのだ

2021
12
No.822



青年部創立40周年記念式典

T O P I C S



- 年末調整個別相談会のご案内
- 当所委員会 正副委員長合同会議を開催
- 青年部創立40周年記念式典開催
- セミナー開催レポート
- 木曜！ラジオ de 回覧板
- おのだ名産品マルシェ

～ 商工会議所が未来を変える！～

小野田商工会議所



URL: <https://www.onoda-cci.or.jp>



小野田商工会議所 12月の予定

1水	創業相談(IT)
2木	創業相談
3金	正副会頭会議
4土	
5日	
6月	特産品づくり委員会
7火	コロナ対策相談/元気塾②
8水	
9木	会員事業所・共済加入事業所親睦ボウリング大会
10金	知財相談/まちづくり委員会
11土	
12日	珠算下級検定/女性会駅前フリマ参加
13月	労務相談
14火	
15水	創業相談
16木	
17金	法律相談/おのだ名産品マルシェ(1日目)
18土	おのだ名産品マルシェ(2日目)
19日	
20月	労務相談
21火	創業相談/青年部臨時総会
22水	
23木	記帳税務相談
24金	
25土	
26日	
27月	
28火	御用納め
29水	(会議所休業)
30木	(会議所休業)
31金	(会議所休業)

～今月の表紙～



【青年部創立40周年記念式典】

11月13日(土)当所青年部は、創立40周年記念式典を行いました。

当日は、ナチュラルグリーンパークホテルに、県知事(代理)、市長、県青連会長並びに県下の青年部会長、当所青年部OBをお招きしました。詳細は2ページ

●今後の表紙について

今後会員さんの事務所や店舗の紹介を企画中です。

掲載をご希望の方は、当所までご連絡下さい。

年末調整個別相談会のご案内

給与の年末調整後の源泉所得納付、支払い調書や市町村に提出する給与支払報告書の提出等について下記により個別相談会を開催します。

予約制にて行いますので、事前にお申し込み下さい。

- 1月6日(木) 9時～16時
相談員 梅本 修 税理士
 - 1月7日(金) 9時～16時
相談員 棟近 潔 税理士
 - 1月11日(火) 9時～16時
相談員 坂元耕樹 税理士
- 【会場】小野田商工会議所1階講習室
【お問合せ】小野田商工会議所
(0836-84-4111)

年末・年始の休業のお知らせ

小野田商工会議所は下記期間休業致します。

12月29日(水)～1月3日(月)

カレンダー内の個別相談について

個別相談は全て事前に予約が必要です。ご予約等は当所にお問合せ下さい。

TEL 0836-84-4111

当所委員会 正副委員長合同会議を開催

去る11月1日（月）11時より、正副委員長合同会議を当所2階大会議室において開催した。

当会の出席者は17名。

はじめに、藤田会頭が前回の委員会活動について感謝を述べ、「今回の委員会の再編においては、6委員会を設置して活動していく。各委員会では、地域の課題の解消、また地域の強みを生かし、さらに成長させるということ」など、それぞれの委員会についての思いを話した。

今回、各委員会共にはじめての顔合わせとなることから、まず自己紹介を行い協議事項に入った。

協議事項の「今後の委員会活動の考え方について」は、藤田会頭が要旨を話し、各正副委員長と意見交換を行った。

今後は、正副委員長を中心に、各委員会で協議し、活動していくことになる。



当所青年部 創立40周年記念式典開催



当所青年部は11月13日（土）13時より創立40周年記念式典をナチュラルグリーンパークホテルにおいて来賓、青年部OB及び県内の青年部会長を招いて46名の出席を得て開催した。

1980年に発足以来、昨年で40周年を迎えたが、コロナ禍で1年延期して行った。

式典では、瀬口康道第31代会長が、「私たちが活動できるのは、OBの皆様をはじめ多くの方の支えのおかげ。コロナ禍の中でも知恵を絞ればイベントなども実現できることを学ぶことが出来たので、これからは縦と横のつながりを深めて行きながら、住みよいまちづくりに励みたい。」と決意を述べた。

その後、青年部OBでもある会頭代理の江田方志副会頭、藤田剛二市長より祝辞と激励、ま

た県知事代理の近藤和彦商工労働部部次長より祝辞を受けた。

続いて、30周年以降の10年間の歩みをまとめた映像を上映後、歴代の会長（平成22年度以降・第21代～第30代）に感謝状と記念品を贈り、その功績をたたえ、式典を終えた。感謝状を贈った歴代会長は、次の通り（敬称略）（事業所名は当時の名称）

- ・第21代会長（平成22年度～23年度）
河野安則（衣料センターかわの）
- ・第22代会長（平成24年度）
田中健一（㈱タナカ工業）
- ・第23代会長（平成25年度）
小安 正（富士自動車整備㈱）
- ・第24代会長（平成26年度）
原 雅典（㈱きららナビデザインワークス）
- ・第25代会長（平成27年度）
西村創之介（長沢建設㈱）
- ・第26代会長（平成28年度）
大井淳一郎（大井行政書士事務所）
- ・第27代会長（平成29年度）
宇都宮秀彰（㈱宇都宮帆布工房）
- ・第28代会長（平成30年度）
長岡武寛（アステラワークス）
- ・第29代会長（平成31年度/令和元年度）
島津智行（㈱島津商会）
- ・第30代会長（令和2年度）
大久保憲子（ファイナルアンサー）

学びの秋 セミナー開催レポート！

さんようおのだ起業塾 2021

市 令和3年度さんようおのだ起業塾委託事業

10月26日(火)、「令和3年度さんようおのだ起業塾」が全4回コースの最終日を迎え、塾生16名が創業への第一歩を踏み出した。

本セミナーは、山陽小野田市特定創業支援事業(※)の一環として当所企画のもと9月21日(火)より第1回目がスタート。

募集は、「創業したいけど、何からはじめれば良いのかな?」「お店を開店するときはどうしたらいいのだろうか?」と創業を夢見る方を対象とし、創業時の心構えや経営に必要な基礎知識を約1ヶ月かけて学んだ。

メイン講師を、中小企業診断士でYMS(株)代表取締役 小林昭康(こばやし あきのり)氏が務め、創業の心構えと事業計画策定に向けたポイントを解説した。

また、財務・税務のテーマでは、税理士で中小企業診断士の税理士法人いそべ共同代表 小平敏彦(こひら としひこ)氏、マーケティング・販促のテーマを中小企業診断士の阪本和幸(さかもと かずゆき)氏が担当。



創業の心構えを熱く解説する小林先生



創業前後のリアルな経験を受講者に語る豊田氏

最終日には、当所会員で起業塾の先輩創業者であるパリパリ工房代表 豊田政男氏を招き、創業前後の経営状況について実体験を交えてお話しいただいた。

「期待」と「不安」が入り混じる参加者に対し、厳しい現実を伝えながら、創業の夢に向けて背中を押す熱のこもった解説に、参加者からは「経営の厳しい面を直視することで、心構えが出来ました」、「不安が希望に変わる言葉がもらえました」といった声が聞かれた。

当所では、今後も各関係機関と連携し、卒業生が創業を実現できるよう、個別相談等により継続的な支援を行っていく。

スケジュール		Schedule	
開催日時	テーマ	講師	
1日目 9月21日(火) 18:30 ~ 20:30	創業の心構えとは	中小企業診断士 小林昭康氏 (YMS 代表取締役)	
2日目 10月5日(火) 18:30 ~ 20:30	財務・税務のあれこれ	税理士 中小企業診断士 行政書士 小平敏彦氏 (税理士法人いそべ 共同代表)	
3日目 10月15日(金) 18:30 ~ 20:30	マーケティング・販促 (経営理念、SWOT分析 etc.)	中小企業診断士 阪本和幸氏 (阪本中小企業診断士事務所)	
4日目 10月26日(火) 18:30 ~ 20:30	事業計画策定に向けて (創業事例、支援制度の紹介)	中小企業診断士 小林昭康氏 (YMS 代表取締役) 山陽小野田市職員、商業者 etc.	

講師紹介		Teacher	
小林昭康氏 中小企業診断士 YMS 代表取締役 山陽小野田市、山口県庁向け(企業出稼推進等)を経て2016年YMSを創業。2019年法人化。売上拡大や事業の立て直し、資金調達等、中小企業の経営課題に経営者とともに向き合い、中小企業自らの解決力・成長力を高めるサポートを行う。	小平敏彦氏 税理士 中小企業診断士 行政書士 税理士法人いそべ 共同代表 創業マンを経て平成4年10月有価証券経理事務所に就職。平成18年4月税理士法人いそべ共同代表に就任。現在、毎週第1木曜と第3火曜に当所での相談業務を担っており、起業塾生も継続して相談が可能。	阪本和幸氏 中小企業診断士 阪本中小企業診断士事務所 銀行員、商工会の経営相談員を経て経営コンサルタントとして独立。県内外問わず創業セミナーの講師を務めており、経営の基礎をわかりやすく解説することに定評がある。創業支援者としてのキャリアとした準備を整えて欲しいと願っている。	

※山陽小野田市特定創業支援事業とは・・・

開業前に「経営、財務、人材育成、販路開拓」に係る内容を全て満たす支援を4回以上かつ一か月以上の期間で継続して受講または支援を受けた方を「特定創業支援修了者」として認定し、登録免許税の軽減や融資の利率優遇、補助金の交付など、様々な優遇措置を受けることができます。

学びの **秋** セミナー開催レポート！

2

9/28(火)・10/13(水) ~Re:スタートプラン作成セミナー

市) 新型コロナに関する中小企業・小規模事業者支援事業

9月28日(水)、10月13日(水)の2日間において、「Re:スタートプラン作成セミナー」を参加者11名で開催した。

本セミナーは、「山陽小野田市新型コロナウイルス感染症に関する中小企業・小規模事業者支援事業」の委託事業として当所主催により実施。

長引くコロナ禍により、事業形態の変更を余儀なくされる事業者が多くみられており、「事業再構築」や「リスタート」など、中小事業者の新規事業転換を後押しする支援策が増えている。

これらの支援制度を活用するにあたっては、申請に必要な不可欠となる「事業計画書」の作成が必要になるため、中小企業診断士でシンプルシステム(株)代表取締役の伊藤勝彦氏を講師に招き、事業計画作成のポイントについて解説いただいた。なお、本セミナーは希望者にアーカイブ動画を公開する受講形式をメインとした。

9/29(水) 商品力強化セミナー

市) 新型コロナに関する中小企業・小規模事業者支援事業

9月29日(水)、「商品力強化セミナー」を参加者10名で開催した。

本セミナーは、「山陽小野田市新型コロナウイルス感染症に関する中小企業・小規模事業者支援事業」の委託事業として当所主催により実施。

長引くコロナ禍で、「おうち時間」をより有意義に過ごしたいと望む消費者が増加しており、商品が持つ「付加価値」や「商品力」が購買の大きな要素となる。

今回は、講師にKate no clover* (ケイトのクローバー) 代表で山口県初のラッピングマイスターである藤田雅子氏を招き、消費者の気持ちが華やぐ「色彩とラッピング」による「商品力UP術」を、実践を交えながら解説いただいた。



熱心に聞き入りながらラッピングする参加者

10/19(火) 日本型インボイス制度の講習会

日商) 制度改正に伴う専門家派遣等事業

10月19日(火) 14時より、当所2階大会議室において「日本型インボイス制度」と題し、梅本修氏(梅本修税理士事務所代表)を講師に招いて講習会を開催し、12事業所17名が参加した。

講師の梅本氏は、山陽小野田市出身。地元の高校卒業後、広島国税局に採用され中国地方の税務署に勤務し、主に所得税を担当。退職後税理士登録を行い、現在は、市内事業者を中心に税務指導を行っている。

講習会では、消費税の基本的な仕組み、必要な届出書等の説明の後、令和5年10月1日より開始される、適格請求書等保存方式(インボイス制度)について、概要とそれに伴う実務上の対応について話された。

適格請求書発行事業者になるには、登録申請の手続きが必要であり、登録申請の受付は令和3年10月1日より開始されていること、一定の事項を記載した帳簿及び適格請求書などの請求書等の保存が仕入税額控除の要件となり、免税事業者や消費者など、適格請求書発行事業者以外の者から行った課税仕入れは原則として仕入税額控除の適用を受けることができないなど、インボイス制度について詳しく説明をされ、受講者は熱心に聞き入っていた。



インボイス制度について解説する梅本講師

学びの秋 セミナー開催レポート！

3

10/20(水) 元 気 塾 『デジタル活用と DX 1 日目』

県) 令和3年度地域総合活性化事業・小規模企業需要創出事業

10月20日(水)に元気塾1回目を当所1階講習会室にて開催し、14名(オンライン受講者含む)が受講した。

講師の伊藤氏は、中小企業診断士として自らの会社経営に加え、業種の異なる3つの会社の取締役などを兼務し、会社設立・資金調達・マーケティング・IT・労務法務財務管理などの実務を担っている。これらの実務経験に基づいたノウハウ還元型の経営コンサルティングが特徴であり、企業のマネジメント支援は実践的である。

また、自身の会社でクラウドサービスを展開するなどDXにも取り組んでいる。創業支援、補助金活用などの実績も多く、県内で小規模事業者を中心に支援を行なっている。講習会では「どこからどうすればデジタル活用できる？」をテーマとし、「デジタル活用はしたいが、なぜ出来ないのか？」できない理由を理解したうえで、それでもデジタル活用しなければいけない時代の対策と営業戦略について基本的な考え方や取り組み方法を学んだ。

主な内容は次のとおりで、「デジタル化とデジタルトランスフォーメーションは違う」、「デジタルトランスフォーメーションの定義」、「なぜデジタル活用/DXが必要なのか?」、「加速度的変化に影響するテクノロジーを理解する」、「なぜデジタル活用は進まないのか?」、「デジタル活用のステップ123」、「どこからどうする? デジタル活用」、「コミュニケーションのデジタル化」、「オンライン会議はもう古い! 非同期コミュニケーションへ」、「クラウドのすすめ」 「クラウドを安全に利用するためには」 などについて分かりやすく説明された。

伊藤氏によるデジタルトランスフォーメーションの解釈としては、「デジタル技術(IT)ありきの、新しいビジネスモデルを構築する」ことであることを話された。

元気塾2回目は12月7日(火)に開催予定。



DXの定義をわかりやすく解説する伊藤講師

11/8(月) 食品表示セミナー

市) 新型コロナに関する中小企業・小規模事業者支援事業

長引くコロナ禍で消費者の「おうち時間」が増える中、テイクアウトやネット販売を利用する機会が多くなっており、飲食・食品関連事業者においては、商品の『安心安全』を消費者に正しく伝えることが求められている。

特に「食品表示」は、食品摂取の際の安全性確保と、商品を選択する情報源として重要な役割を果たすことから、飲食店が行うテイクアウトサービスや移動販売、ネット通販を始める際に気を付けたい「食品表示」の注意点と、来年3月末の猶予期限が迫る「原料原産地表示」について、上級食品表示診断士で管理栄養士のフードエール代表 藤本恵子氏を講師に招き解説いただいた。



「食品表示&原料原産地表示」について解説する藤本講師

学びの **秋** セミナー開催レポート！

4

11/10(水) 普通救命講習会

小野田労働福祉協議会



← 実習の様子

小野田労働福祉協議会（会長・野村信幸・山口小野田レミコン(株)社長会員63社）では、11月10日（水）9時30分から『普通救命講習会』を開催した。

この講習会は、誰かが病気や怪我によって突

然に意識障害や呼吸停止・心肺停止等の状態になり生命の危機に陥った時、119番通報から救急隊が到着するまでの間に応急の手当てや措置を施せば、かなりの確率で救命が行えるという医学上の見地により、正しい救命処置の仕方を学ぼうと、当協議会が毎年開催しているもの。今回は、小野田消防署より、日夜救命業務に携わっておられる、三戸肇救急分隊長を講師に迎え、正しい胸骨圧迫（心臓マッサージ）の仕方など救急救命の実態を体験しながら、AED（自動体外式除細動器）の詳細な使い方を説明された。また、コロナ禍における救命の方法の注意点などもあげられた。

コロナウイルス感染防止対策として、受講人数を制限し、間隔をもうけての開催であったが、受講者は5名で、実技にも真剣に取り組まれていた。なお、このたびの講習では救命技能認定証も発行された。



山口県商工会議所連合会・アクサ生命共済合同キャンペーン

5月6日から6月30日まで行いました山口県商工会議所連合会・アクサ生命共済合同キャンペーンにおきまして、個人保険の部 件数部門で当所が2位を獲得し（達成率 179.3%）、連合会より表彰されました。

今後も会員事業所の福利厚生にお役に立つよう、アクサ生命と共に推進してまいりますので、引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。

手頃な掛金で安心保障！

こくみん共済 COOP 〈全労済〉 「住まいる共済」

自然災害共済をプラスして加入すれば、風水害等による被害にもサポートがあり安心です。非営利の共済制度により、低廉な掛金で火災・落雷・台風から盗難まで幅広く保障。あなたの住宅と家財を守ります。

●火災共済安心保障3つのポイント

- ①70%以上の焼破損でも全焼扱い
- ②臨時費用として共済金額の15%をプラスしてお支払い
- ③「再取得価額」で保障します。

※ 掛金のご希望に応じてご加入いただけますので、お気軽にご相談下さい。

本制度についてのお問い合わせは、小野田商工会議所まで (Tel 0836-84-4111)

ラジオで会員事業所を紹介

『木曜！ラジオ de 回覧板』

FMスマイルウェーブにて放送中！ -89.7MHz -
毎月第3木曜日 / 18時15分～19時00分

～今回の出演者～

合同会社メリアローズ
(ローズガーデン)

とうじょう ちひろ
専務 東上 千尋 さん



(ラジオに出演した東上さん 前列左)

11月18日放送の「木曜！ラジオ de 回覧板」は、合同会社メリアローズ『ローズガーデン』専務の東上千尋（とうじょう ちひろ）さんにご出演いただきました。

今回のMCは、松原さんの代役でインディーズ落語家のハイジさんが担当。

放送では、来年創業40周年を迎えられる洋食店『ローズガーデン』の魅力をお聞きし、12月17日（金）・18日（土）に開催予定の「おのだ名産品マルシェ」出店の意気込みも語っていただきました。

『ローズガーデン』は、昭和57年に宇部市厚南の地で東上さんのご両親が創業。現在は、おのだサンパーク1F グルメストリートにて営業中で、来年創業40周年を迎えます。

ゲストの東上さんは、元CAさん。大学卒業後、㈱ソラシドエアにて国内線客室乗務員を経て、全日本空輸㈱に入社。国内線・国際線客室乗務員として6年半勤務した経験を活かし、持ち前のサービス力とおもてなしでお店を支えられています。

東上さんはローズガーデンの魅力について、「季節感を大切にしているところです！」と語り、「新鮮な旬の食材で作る手作りの洋食と、店内の装飾や雰囲気づくりにもこだわっています。」とお店をPR。

お店には、オーナー自らがチョイスしたかわいい雑貨商品が並び、テディベアが迎えてくれる店内は、どこか洋風の隠れ家的な雰囲気も魅力です。

同席した事務局の和泉くんは、「ローズガーデンさんといえばやっぱりカレーですね！」と話す、中村さんは「ハンバーグも美味しいんよ～！」と、自身の推しメニューを和気あいあいと語り合っていました。

ここで、東上さんからお得情報のご紹介♪「ローズガーデンでは、毎日11:00～11:30の間、先着10名様限定で『本日のランチ1,650円(税込)』を30%オフの1,155円(税込)でご提供しています！」と紹介され、12月17日（金）・18日（土）開催予定の「おのだ名産品マルシェ」にもお弁当と雑貨を出店予定。「どちらもぜひお越し下さい！」とPRされました。

番組の締めは、ユーミンの「恋人がサンタクロース」。一足早いクリスマスムードを感じながら放送は終了しました。

自慢の手作り洋食とかわいい雑貨が魅力♪ 来年創業40周年を迎える『ローズガーデン』

★所在地 山陽小野田市中川6-4-1
(おのだサンパーク グルメストリート内)
★営業時間 11:00～20:30
★定休日 おのだサンパークに準ずる
★TEL 0836-84-6066

★PR・告知 クリスマスオードブル *クリスマスチキン *クリスマスケーキ *年末年始オードブル *2022 Happy Bag 予約受付中♪



詳しくはInstagramから♪

あなたもラジオに出演してみませんか？ 自社をPRして販路を広げよう！



番組と一緒に出演し「事業の特徴」や「販売商品」「技術」など自社の魅力をPRすることで、新たに販路を広げたい方、ぜひご出演ください！！

★番組名 『木曜！ラジオ de 回覧板』
★MC 松原 淳子(まつばら あつこ)さん
★放送 毎月第3木曜 18時15分～19時

★出演のお申込み・お問い合わせ先
小野田商工会議所 ☎ 0836-84-4111
本件担当 中村、平山、和泉まで♪

公立大学法人 山陽小野田市立 山口東京理科大学 の研究を紹介します！

会報の紙面をお借りして、山口東京理科大学の研究を紹介いたします。ここで紹介する事例をはじめ、本学の研究成果や技術にご興味がありましたら、地域連携研究推進課へおたずねください。



院内感染防止への取り組み

薬学部 薬学科 実務薬学分野
教授 山崎 博史

環境中に長く生存し、院内感染を生じる代表的な菌としてメチシリン耐性黄色ブドウ球菌：MRSA (*methicillin-resistant Staphylococcus aureus*) が挙げられます。MRSA は、黄色ブドウ球菌の治療薬のβ (ベータ) ラクタム系抗菌剤 (ペニシリン、メチシリン、クロキサシン、オキササリン、第1・2・3世代セフェム) に耐性 (図1) を獲得したもので、耐性菌に感染すると通常の抗菌剤で治療が難しくなります。MRSA は自ら動き、人に感染するわけではなく、器物、手指を介した接触で感染します。私たちはMRSAを肉眼で見ることができないため環境がどれくらい細菌に汚染されているか把握できません。そこで、医療従事者が頻回に触れる場所の汚染状況を把握し、医療従事者の病院内環境に対する意識を向上させる必要があると考え、手指接触部位の環境調査 (菌種同定および菌株のPOT型解析) を行いました。

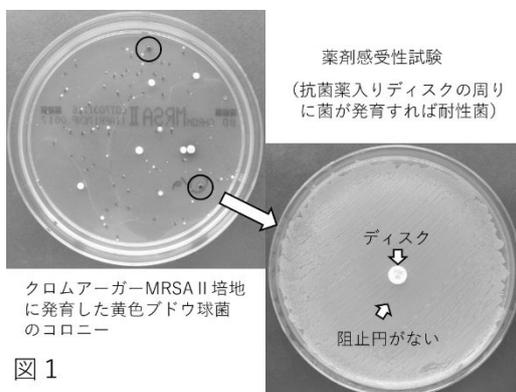


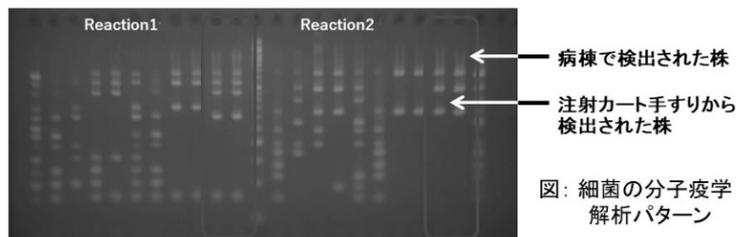
図1

その結果、数カ所からMRSA (病棟の患者より検出される菌株POT型と一致) が検出されました。(図2)

環境に対する意識を向上させ、手指消毒および清掃を定期的に行うことで、その後のMRSA検出はされなくなりました。コロナウイルス感染対策も同様に予防することができます。患者さんへ衛生的な医療環境が提供できるように研究を続けています。

図2 手指接触部位から検出された菌種および菌量, POT型

調査箇所	菌種 (菌量.cfu)	調査箇所より検出されたMRSAのPOT型	病棟より検出されたMRSAのPOT型
パソコンキーボード	MRSA (24)	93-137-103	93-191-103 93-154-48
注射カート手すり	MRSA (30)	93-191-103	93-191-103 106-9-2 106-9-80
電話	MRSA (12)	98-155-125	70-0-0 93-137-103 98-155-125 106-183-37



【キーワード】 MRSA、医療環境、意識向上

問合せ先: 山陽小野田市立山口東京理科大学 地域連携研究推進課 Tel:0836-88-4515

COMING SOON!

おのだ名産品マルシェ

12/17(金)・18(土)

両日 11:00~17:30

※テイクアウト弁当の販売は2部制♪

【会場】おのだサンパーク西館 1F

昼) 11:00~ 夕) 15:00~

テイクアウトお弁当販売

オシャレ商品&雑貨&体験

出店日

- ⑰ 昼) うどんの庄 住吉
- ⑰ 夕) お弁当の Lucy
- ⑰ 夕) KINBUTA
- ⑰・⑱ 昼) スバグテイ&ピザ ポーノ
- ⑰・⑱ 昼) 慎味 飛火野
- ⑰・⑱ 昼) ローズガーデン
- ⑰・⑱ 昼) 手作り惣菜 味彩
- ⑰・⑱ 昼) お食事処 辰すじ
- ⑰・⑱ 昼) セントラルホテル レストラン MOGA
- ⑰・⑱ 昼) COCO-DON
- ⑰・⑱ 昼) レストランやけの
- ⑰・⑱ 昼) 敦煌 山口小野田店
- ⑰・⑱ 昼) コミュニティカフェ wakayama
- ⑰・⑱ 夕) レストラン ソル・ポニエンテ
- ⑰・⑱ 夕) 石井鮮魚惣菜仕出し店
- ⑱ 昼) La Tierra
- ⑱ 夕) 春駒亭
- ⑱ 夕) UCHI CAFE 灯
- ⑱ 夕) 地産馳走 飛寅

- *ほりうち商店 ぼん菓子ファクトリー ぼんの時間
- *リカーマーケット酒の國
- *コーヒーリカー専門店 TORIO COFFEE
- *餃子の福原
- *自然派木工房 木洩木
- *atelier soh
- *酒と肴 蔵間
- *パリパリ工房
- *海のパン屋さん パン・デ・モルデ
- *ウィーン菓子 ティーグベック
- *フラワーショップ ブーケ
- *宇都宮帆布工房
- *伝助
- *活いか活魚料理 若新
- *自然農法 野村農園
- *ローズガーデン
- *きららガラス未来館 (体験)
- *Kate no clover* (体験)

※出店者は予定であり、今後変更となる可能性があります。

安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※ 詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

経営者のための退職金制度です!

~24時間・365日お問い合わせ可能になりました~

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。



加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでもチャットで質問可能です

小規模企業共済



Be a Great Small.
中小機構

小規模共済

検索

